

## 緑の将来計画（地区の基本方針）

### ○身近な都市環境を支える緑の保全・育成を図ります

- ・「やま」の緑から連なる樹林地や集落地周辺の樹林地、農地などを保全していきます。
- ・農業用水路などは、多自然整備を進め、親水性を向上させ水辺の自然とのふれあいの場の保全・育成に努めます。
- ・高部屋神社などの境内林や周辺樹林地など、地域ゆかりの緑を保全・育成していきます。
- ・市街化区域内農地について、生産緑地地区の指定を推進します。市民農園などの活用方を検討していきます。
- ・地区南に位置する市街化調整区域の良好な農地を、保全・育成していきます。
- ・歌川・渋田川の管理用通路を利用した散策路整備を推進するとともに、水辺の背景となる河川緑地づくり、花づくりにより緑の軸を創出していきます。また、長期計画として将来的な河川改修整備時にあたっては、親水整備や多自然整備等による、生物の生息環境の保全や親水性の向上などへの配慮を求めていきます。

「おか」ゾーンの配置方針：里山環境を構成する緑の保全・育成  
 「まち」ゾーンの配置方針：生産緑地地区の保全・活用  
 「さと」ゾーンの配置方針：農地とのふれあい空間の形成  
 「さと」ゾーンの配置方針：小川や水路の親水化及び多自然化  
 「歌川・渋田川」ベルトの配置方針：「歌川・渋田川」水辺の回廊形成

### ○都市公園の適正配置と魅力ある公園づくりを進めます

- ・丸山公園、今泉公園、永窪公園など既設の街区公園について、地域特性や利用状況等を考慮した、公園の改良・改善に努めていきます。特に近接する街区公園については、それぞれの役割を明確にし、個性ある公園づくりを目指していきます。
- ・都市公園の不足地域において、生産緑地地区の解除や土地利用の転換等の機を捉え、都市公園の整備を推進していきます。
- ・近隣公園として、丸山城址公園を整備します。
- ・伊勢原市総合運動公園、市民の森ふじやま公園、丸山城址公園については、第二東名自動車道高架下環境施設帯等の空間を利用した公園緑地や遊歩道で結ぶなどの相互連携を図り、個々の都市公園としての機能向上と、総合的なレクリエーション拠点の形成を目指します。
- ・成瀬第二特定土地区画整理事業により、都市公園整備（4箇所、約12,900㎡）を行います。また、歌川沿いに緑道などを整備していきます。

「まち」ゾーンの配置方針：住区基幹公園の整備・改善  
 「歌川・渋田川」ベルトの配置方針：都市公園の連携によるレクリエーション拠点の形成  
 「歌川・渋田川」ベルトの配置方針：第二東名自動車道を利用した公園緑地整備  
 「歌川・渋田川」ベルトの配置方針：土地区画整理整理事業による新たな緑の創出

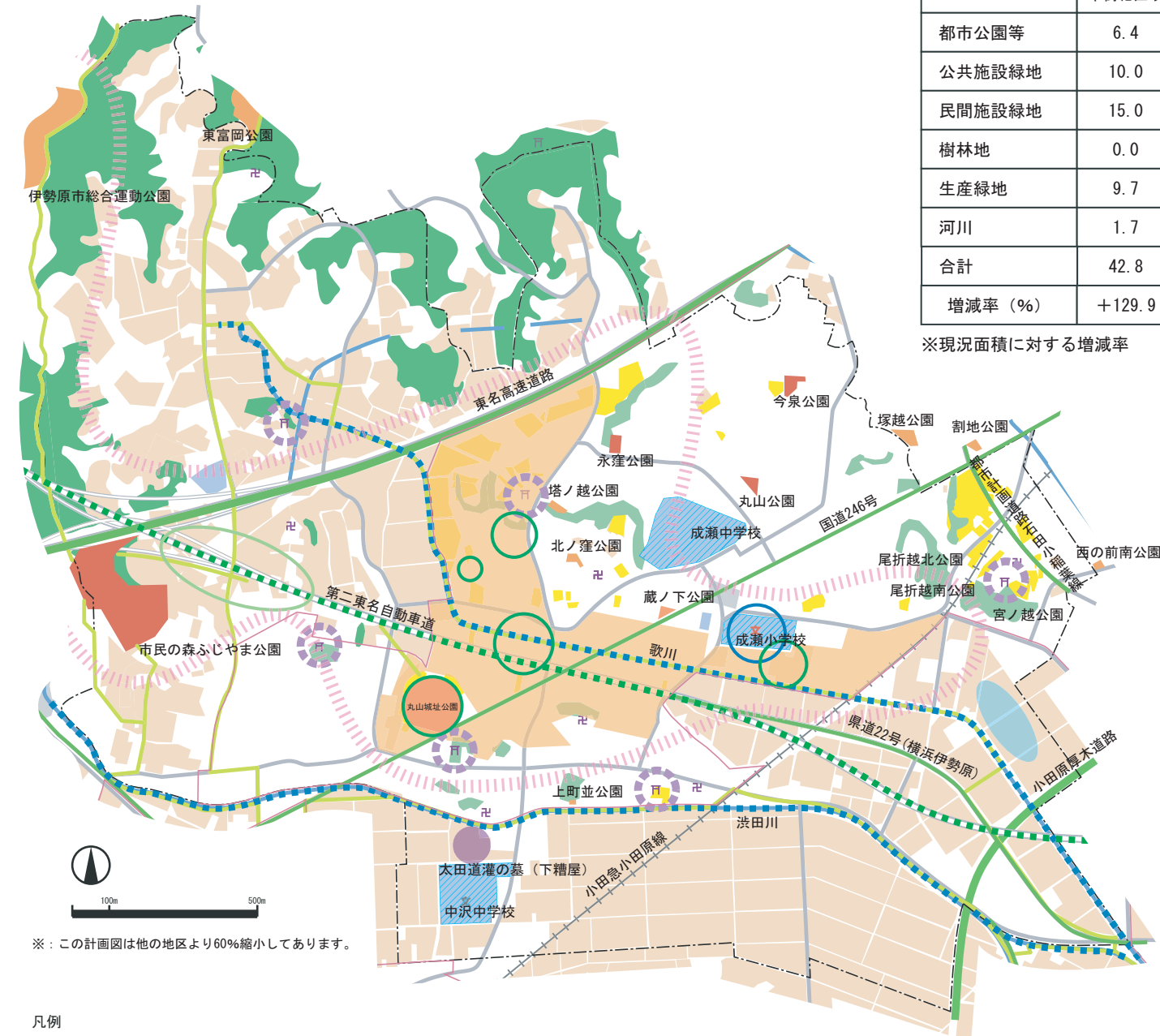
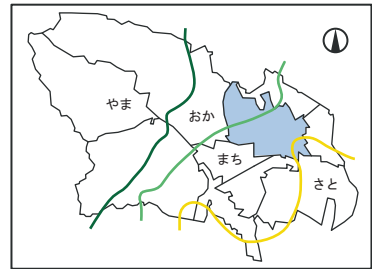
### ○緑豊かな市街地を形成していきます

- ・国道246号、県道22号（横浜伊勢原）、都市計画道路石田小稲葉線など、まちの骨格となる主要な道路については、街路樹や植樹帯の整備、プランターや花壇の設置等、道路環境に応じた緑化に努め、緑のネットワークの軸を形成していきます。また、沿道の未利用地や道路余地等を活用し、憩いの場としての緑地やポケットパーク等の設置を検討します。
- ・国、県管理道路等においては、沿道緑化等への配慮を求めていきます。
- ・成瀬小学校の周辺や通学路などについて、道路環境に応じた緑化を推進します。また、学校ビオトープなど校庭緑化を図ります。
- ・市街地において、街角花壇等の設置や緑の保全を推進していきます。
- ・市街化区域内に残存する樹林地の中で良好な環境にあるもの、また子どもたちの遊び場となっているもの等について、必要に応じ特別緑地保全地区の指定や市民緑地の設置を検討していきます。
- ・住宅や事業所の接道部分などの民有地や公共公益施設の緑化を推進します。
- ・成瀬第二特定土地区画整理事業において、まちづくり協定等を導入し、緑豊かな都市環境の形成に努めます。
- ・広域避難場所である成瀬小学校、成瀬中学校の保全に努めていきます。
- ・避難路の確保のための主要道路での緑化や住宅密集地におけるブロック塀等の生垣化を推進していきます。

「まち」ゾーンの配置方針：「おか」や「さと」に連なる緑のプロムナードの形成  
 「まち」ゾーンの配置方針：緑豊かな街角形成  
 「まち」ゾーンの配置方針：「まち」に残存する樹林地の保全  
 「まち」ゾーンの配置方針：民有地の緑化誘導  
 「歌川・渋田川」ベルトの配置方針：土地区画整理整理事業による新たな緑の創出

## 成瀬地区計画図

おかゾーン・まちゾーン・さとゾーン  
 歌川・渋田川ベルト



主要な緑	面積 (ha)	
	市街化区域	都市計画区域
都市公園等	6.4	9.0
公共施設緑地	10.0	12.5
民間施設緑地	15.0	16.7
樹林地	0.0	45.6
生産緑地	9.7	9.7
河川	1.7	2.5
合計	42.8	96.0
増減率 (%)	+129.9	+33.6

※現況面積に対する増減率

※：この計画図は他の地区より60%縮小してあります。

凡例

	主要な子どもの遊び場		主要道路		既設公園の改良・改善		都市公園の整備
	公園		散策路		農地の保全		教育施設の緑化
	公共施設緑地		河川・水路		特別緑地保全地区の指定・市民緑地の設置の推進		文化財周辺緑地の保全
	生産緑地地区		市街化区域界		第二東名自動車道の緑化		境内林及び周辺樹林地の保全
	農地		地区界		高架下・環境施設帯等の空間を利用した公園緑地整備		緑化重点地区の設定
	樹林地等		広域避難場所		街路樹等のネットワークによる緑の軸		成瀬第二特定土地区画整理促進区域
	条例等による緑				水環境の整備		
					河川環境の整備		

注釈：主要な子どもの遊び場は、小学生へのアンケート結果から、地区内で多く利用されている遊び場を抽出しています。